

内野・五十嵐まち協だより

第6号

発行 内野・五十嵐まちづくり協議会 発行日 平成30年3月

装い新たに「うちの新川音楽祭」を開催

2020・新川開さく200年に向けて



永島流新潟樽砧伝承会による樽砧



ギターアンサンブル「WEST」



津軽三味線火曜サークル



内野中学校吹奏楽部

2017年11月18日(土)、午後1時から、内野まちづくりセンター3階ホールでまち協主催の「第1回うちの新川音楽祭」が開催されました。

内野を流れる新川は約200年前、伊藤五郎左衛門ら先人たちが私財を投じて開さくした川。内野は新川開さくとともに生まれたまち。内野と新川の歴史をまちの人たち、子どもたちに伝え、子どもたちがこのまちに生まれ、育ったことに誇りを持って生きられるようにしたい。そんな思いで、新川野外音楽祭が静田神社で10年ほど前に始まりました。

ただ、駐車場や仮設トイレ、当日の天候の問題など、野外の音楽祭には数々の支障がありました。まちづくりセンターのホールで開催すれば、こうした問題は一気に解決できることとなり、3年ぶりに音楽祭が復活することになりました。

2020年は、新川開さくから200年。「うちの新川音楽祭」は、内野誕生200年に向けて、まちを盛り上げていく第一弾ともいえるイベントでした。

永島流新潟樽砧伝承会による樽砧でスタート。ホールは一気に盛り上がりました(以下出演順)。

- 内野西コミ協吹奏楽団
- ギターアンサンブル「WEST」
- 内野うたごえの和合唱団
- 津軽三味線火曜サークル
- うちの大学
- 内野中学校吹奏楽部
- 新潟大学「クレッシェンド」



今年の開催は5月19日(土)。若手のグループも誘い、もっと多彩な音楽祭になる予定です。(新潟市の補助金を受けて活動しました。)



内野大火と内野祭り写真展



内野まつりカラオケ大会



ジオラマ展示会



うちのDE月見酒

内野・五十嵐 まちづくり協議会 活動報告

各種イベントで盛り上がる!!

- **内野大火と内野祭り写真展(9/12~9/30)**
内野は、天保5年、大正4年、昭和28年に大火で町の中心部を消失しています。昭和28年12月10日の「内野大火」の写真や内野祭りの写真を展示しました。(越後新川まちおこしの会 見学者1360名)
(新潟市の補助金を受けて活動しました。)
 - **内野まつりカラオケ大会(9月17日)**
新潟西商工会との共催で、恒例となっている、内野まつりを盛り上げるカラオケ大会。出演者20人、観客350人で大盛況でした。
(新潟市の補助金を受けて活動しました。)
 - **ジオラマ展示会(10月7・8日)**
鉄道ジオラマ新潟の共催で、センター1階に大規模なジオラマを展示。約500名の来館者に楽しんでいただきました。(西区社会福祉協議会の助成金を受けて開催しました。)
 - **うちのDE月見酒(10月29日)**
内野は、かつて4つの蔵元があったまち。塩川酒造(株)、樋木酒造(株)のご協力の下、80名の方が内野の銘酒を楽しみました。
(主催:新潟西商工会青年部)
- この他にも、「地域の避難マップ」作成に関するワークショップ(10/19・2/22防災防犯部)、内野新川ほたる写真展(11/5~11/11夢アートうちの見学者154名)も開催されました。



ちょっとおじゃまします

伝統の技を次世代に伝えたい

新潟県内から2人。「現代の名工」に選ばれた

表具師・玉木晴夫さん(68)

(内野七番町自治会長 まち協・防災防犯部長)

……昨年11月、国が卓越した技能を持つ人を表彰する「現代の名工」に選ばれました。県内からは2人、表具部門では全国で3人だったとか。

もらいたくても簡単にはもらえない賞です。大変名誉なこと、素直にうれしいですね。

赤塚村で育ち、中学卒業後に上京。下町の表具店で5年間、修行を積みました。手取り足取り教えてくれるわけではないので、親方や先輩の姿を見て技術を学びました。内野での開業は昭和52年でした。それから40年以上、表具師として技術の向上に取り組み、若い人たちにも伝えてきました。地道に取り組んできたことが評価されたのだと思います。

……表具屋さんの仕事って、具体的にどんなことをするのでしょうか。

掛け軸や屏風、ふすまなどの修復が表具師の仕事。破れた部分に裏側から幾重にも和紙を貼り合わせて乾かす「裏打ち」や、古くシミが浮き出た作品を薬品で洗って元の姿に戻す「洗濯」などの作業があるのですが、とにかく失敗するわけにはいかない。リスクをとまなうので神経を使うし、熟練の技が必要です。親鸞聖人の直筆とされる掛け軸の修復を手がけた時は緊張

しました。「洗濯」ができる職人は、県内に10人と残っていないのではないのでしょうか。

……最近、和室や床の間のある家が少なくなっていますね。表具師の出番も減っているのでは？

生活スタイルの変化や表具師の高齢化などで、活躍の場は減る傾向にありますが、まだまだ古いふすまや掛け軸が残っている家が多い。ふすまを屏風に作り直したり、故人の書を屏風や掛け軸にしてよみがえらせるといったことも少なくありません。

……技術習得といっても、昔のような徒弟制度もないのでむずかしい面がありますね。

伝統的な技術が絶えてしまうのは悲しい。だからこそこうした技術はなくてはならない。そういう責任も負っています。国も、若い人に技術を教える「ものづくりマイスター制度」を進めており、私も組合の技術講習会や研修会で教えています。毎年、中学生が見学に来たり、私も学校に向いて掛け軸づくりの体験学習の講師もつとめたりしています。

うちは、せがれがいるので恵まれているかもしれませんが。私の経験と技術をしっかり伝え、私自身も技術の極みをめざして、さらに腕を磨いていきたい。職人に終わりはありません。



職人に終わりなし。
さらなる技術の極みをめざす玉木晴夫さん

平成30年度「虹の部屋」年間予定

会場 内野まちづくりセンター2F 保育室・多目的ルーム

時間 10:00~11:30 (水曜日)

平成30年

- 4月4日 ・さくらを咲かせましょう
・親子でフラダンス
(講師 ハーブ・オカワアラニ主催 樋口エミコ)
- 5月2日 ・端午の節句であそぼう
・保育園のお兄さんお姉さんがやってくる
(内野保育園) / ・絵本の読み聞かせ
- 6月6日 ・ママと子どものふれあい体操1
(講師 Fuwary主催 ヲグインストラクター 水澤睦)
・音楽に合わせて手遊び
- 7月4日 ・七夕祭り / ・保健師さんのお話
- 8月1日 ・スイカであそぼう / ・絵本の読み聞かせ
- 9月5日 ・保育園のお兄さんお姉さんがやってくる
(上五十嵐保育園) / ・絵本の読み聞かせ
- 10月3日 ・運動会だよ! お部屋で楽しく動こう



子育て事情にはさまざまな不安や悩みがあります。「虹の部屋」は就園前の乳幼児と保護者のための仲間づくり、情報交換の場です。平成29年4月より、まち協福祉部に加入して活動しています。「虹の部屋」に遊びに来て下さい!

- 11月7日 ・ママと子どものふれあい体操2
(講師 Fuwary主催 ヲグインストラクター 水澤睦)
・音楽に合わせて手遊び
 - 12月5日 ・アイランド・ウインド(講師 籠島景子・榎本左智)といっしょに楽しいクリスマス会
- 平成31年
- 1月9日 ・歯科衛生士さんのお話 / ・音楽に合わせて手遊び(※都合により第2水曜日に変更します。)
 - 2月6日 ・節句であそぼう / ・絵本の読み聞かせ
 - 3月6日 ・ひな祭り / ・絵本の読み聞かせ

※イベント参加は自由です。

※イベント内容は変更になる場合もありますのでご了承ください。

※お子さまの安全面にはお互いに注意いたしましょう。

内野まちづくりセンターの利用料金が一部変更になります! (平成30年4月~)

● 施設利用料金表(平成30年4月~)

階数	施設種別	定員(人)	利用料金(円)
1階	交流スペース	-	1,000
	ロビー	-	800
2階	和室1(12.5畳)	12	500
	和室2(15畳)	18	500
	保育室(多目的ルーム)	20	1,000
	研修室1(調理室なし)	24	800
3階	研修室1(調理室あり)	24	1,100
	調理室のみ	-	300
	研修室2	48	1,000
	研修室3	18	500
	研修室4	18	500
	研修室5	18	500
	軽運動室(40畳)	20	1,000
	音楽室	36	1,000
	ホール(控室なし)	200	2,000
	ホール(控室あり)	200	2,500
	控室のみ	4	500

● 備品利用料金表(平成30年4月~)

施設種別	備品	利用料金(円)
音楽室	アップライトピアノ	500
	音響設備	300
ホール	グランドピアノ	1,500
	移動観覧席	1,000
	壁面収納式舞台	500
	舞台吊物装置	300
	音響設備	500
その他	プロジェクター(ホワイエ用カメラ含む)	500
	ポータブル式プロジェクターセット	500
	ポータブル式アンプセット	500

- 利用時間区分 【午前】午前9時~午後0時45分
【午後】午後1時~午後4時45分
【夜間】午後5時~午後8時45分

- 1階交流スペースとロビーは通常一般開放されています。
- 研修室2、3はつなげて利用可能です!
- ホールは大きな鏡付きです!
- 和室1、2は夜間・土日は比較的あいています!

※詳細は「内野まちづくりセンター利用のきまり」をご覧ください。

西地区コミュニティ協議会連合会 予算要望の主な回答

● 要望事項 ● 主な回答 ※内野に関するものを抜粋。(平成29年11月30日実施)

【新潟市】

● 都市計画道路の早期完成

(1) 曽和・上新町線

① 新中浜2丁目から国道402号まで

② 国道116号から県道新潟寺泊線まで

(2) 坂井・上新町線

- (1)①について、事業区間1.1kmのうち、平成29年11月20日に新中浜2丁目から集落手前(市道西南2-57号線)までの0.5kmを供用開始しました。残る区間も用地買収を進めており、全線の完成を目指し鋭意事業を進めています。

- (1)②については、鉄道部での立体化や河川横断等が必要のため、相当な事業期間と事業費が見込まれます。現在、その機能の一部を通称ダンプ道路が担っており、事業中の上記①の区間の開通後の交通状況を見ながら事業化の判断を行いたいと考えています。

- (2)については、上記(1)①曽和上新町線新中浜2丁目から国道402号線間の供用を目指し、その後周辺の交通状況を見ながら検討したいと考えています。

● 県道新潟・寺泊線の道路拡幅

- 当該箇所は家屋の連担に加え、踏切の拡幅も必要な事から、道路拡幅は非常に難しいと考えます。これまで応急的な安全対策として、西警察と協力し路肩のカラー舗装、注意喚起標識等の設置をしています。今後も道路パトロールを行いながら必要な安全対策を行っていきたく考えておりますので、皆さんからも交通安全対策等のアイデアがあればお知らせください。

● 県道新潟寺泊線と国道116号のアクセス道の新設

- ご要望の道路整備については、パレットタウン内の

生活道路に多くの通過交通を引き入れることも懸念され、整備の必要性については慎重な検討が必要と考えます。今年度周辺の交通量調査を予定し、状況把握を行います。現在整備中の都市計画道路曽和上新町線の整備を優先し、完成後の交通状況や国道116号の拡幅整備の動向も見ながら検討したいと考えています。

● 遊歩道の整備

(1) 新川遊歩道の整備

(2) 西川遊歩道の整備

- (1)ご要望の箇所は、新潟県が管理する河川管理用道路となっており、新川と西川の立体交差という歴史的なものを見る重要なビューポイントでもあるので、引き続き、内野町のまち歩きの観点からも県に要望していきます。

(2)西川(左岸)沿いの遊歩道整備については、旭橋~輪之内橋間でH26年度より事業に着手し本年度遊歩道の詳細設計と河川管理者と協議を進めています。来年度の工事着手を目指し、概ね3年程度の工事期間を見込んでいます。

● 国道116号の4車線化について

- 国道116号線の4車線化について、当該道路整備は、田島交差点をはじめとした国道116号の慢性的な渋滞の緩和に大きな効果があると考えています。市としても、早期着手を行っていただきたく、引き続き国へ要望して参ります。

【西警察署】

● 新潟大学前交番の設置

- 県内には多くの交番(114ヶ所)、駐在所(210ヶ所)が広範囲に点在しています。また限られた警察官で人口・世帯数、既存の統廃合、事故・事件件数等

を考慮し設置されているのが現状です。引き続き警察本部にしっかり要望して参ります。

● 信号機の設置

- 新潟大学中門付近の状況を確認しました。信号機の設置は県内各警察署から要望があり、その中で計画的に緊急性の高いものから設置しています。

● 停止線の設置

- 現地調査をしたうえで、翌年度以降に対応します。
- 内野町内の朝夕の交通対策
- どのような方法が地域にとって一番適切か検討しています。

● 止まれの表示と停止線の設置

- 現地調査をしたうえで、翌年度以降に対応します。

編集後記

今号から、内野エリアで活躍している人にインタビューする「ちょっとおじゃまします」のコーナーを設けました。第1回目は、昨年の国の「現代の名工」に選ばれた玉木晴夫さん(68)。「職人に終わりはない」という言葉が印象的でした。(古俣慎吾)

※この広報誌「内野・五十嵐まち協だより」は「新潟市地域活動補助事業」を利用して発行しています。